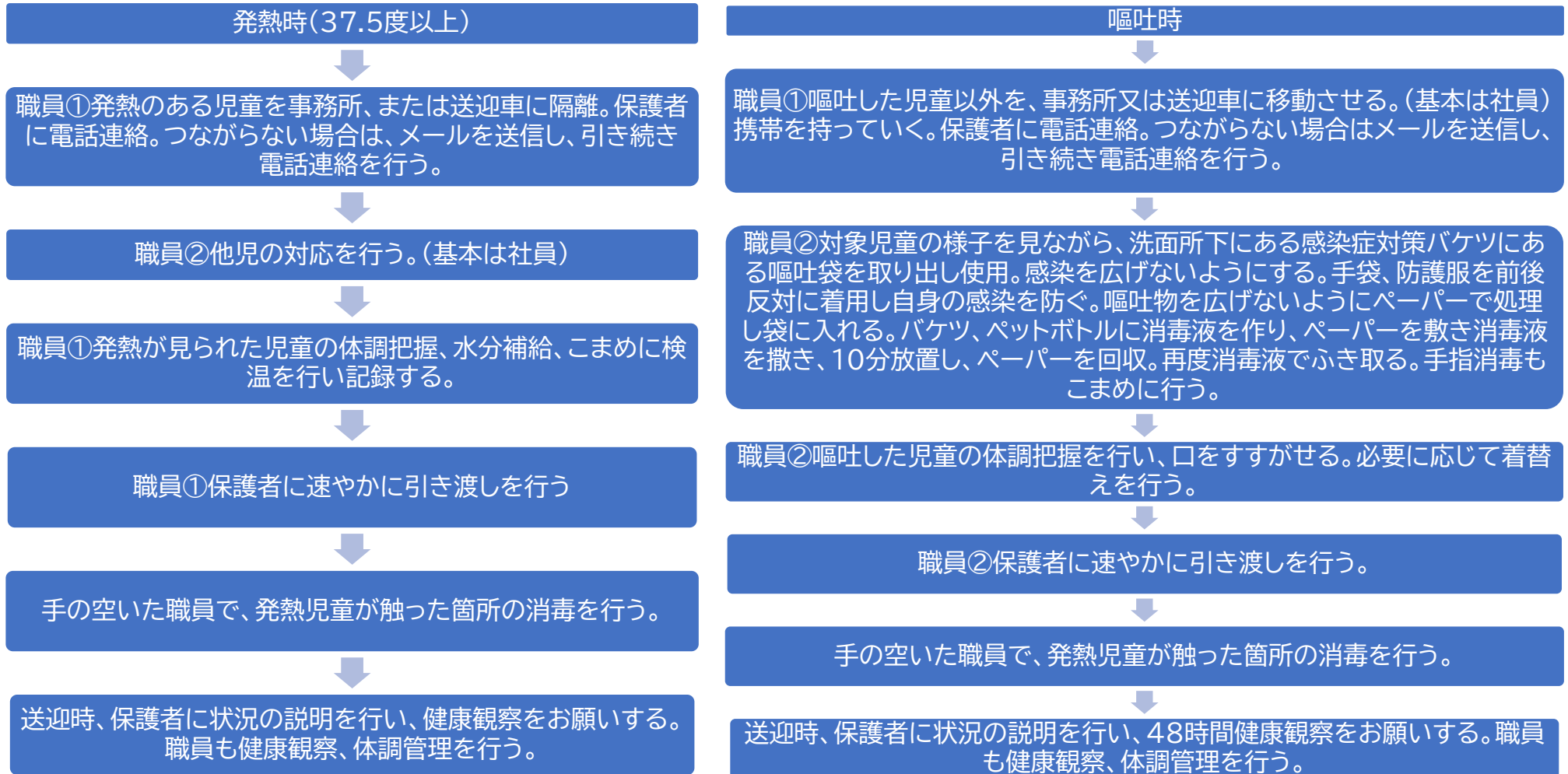


感染症発生時の対応方法

きららドリーム沢良木



*発熱時は、対象児童を隔離、嘔吐時は、対象児童は隔離せず、他児を隔離する。

*送迎車内で嘔吐の場合は、車内に設置している感染症対策グッズを使用し対応。児童との行き違いなどを防ぐため送迎を優先させる。自宅が近い場合、自宅に送迎。臨機応変。

*毎月月初めに動きを確認し、誰でも司令塔になり、動けるようにしておく。

*嘔吐や発熱の児童がいた場合、振り返り、改善点を話し合い、記録を作成。臨機応変に備えられるようにしていく。この場合は?などシミュレーションも行う。